

第4回 甲斐市総合計画審議会

日 時:平成22年12月22日(水) 午後1時30分

会 場:甲斐市役所竜王庁舎3階 大会議室

次 第

開 会

1、会長あいさつ

2、報告事項

3、案 件

(1) 審議事項

- ① 基本政策4 活気にあふれるまちづくりについて
- ② 基本政策5 安全で快適に暮らせるまちづくりについて
- ③ 基本政策6 住みよさをみんなで築くまちづくりについて

4、その他

閉 会

甲斐市総合計画審議会委員名簿

役職	番号	委員氏名	条例の区分	区分	備考	地区
○	1	天野 七郎	地域住民 代表 (3名)	自治会連合会	自治会連合会	竜王地区
○	2	山口 正智			自治会連合会	敷島地区
○	3	福岡 直也			自治会連合会	双葉地区
	4	横山 善宏	関係団体の 役職員 (12名)	都市機能	前都市計画審議会	敷島地区
	5	雨宮 正英			地域公共交通活性化協議会	甲府地区
	6	塚原 卓郎		教育文化	PTA連絡協議会	竜王地区
	7	田中 實			体育指導委員協議会	双葉地区
	8	渡邊 明子		福祉保健	民生委員児童委員会	竜王地区
	9	赤岡 千恵			児童館運営委員会	敷島地区
	10	中込 助雄		産業振興	認定農業者	双葉地区
	11	原田 重子			商工会女性部	竜王地区
	12	中村 明雄		安全快適	消防委員会	双葉地区
	13	望月 修			環境審議会	竜王地区
	14	神田 睦興		行政情報	行政改革推進委員会	竜王地区
	15	橘田 照美			甲斐ヒューマンプラン推進委員会	敷島地区
	16	清水 喜美男	学識者	環境省環境カウンセラー	竜王地区	
	17	佐々木 邦明		地域公共交通活性化協議会	甲府地区	
◎	18	今村 正城	識見を 有する者 (6名)	前議員	前議会議員	双葉地区
	19	小林 守			前議会議員	敷島地区
	20	田中 陽子		前審議会委員	前審議会委員	竜王地区
	21	須藤 孝子			前審議会委員	双葉地区
	22	西川 和彦	一般住民 (4名)	一般公募	一般公募	竜王地区
	23	但田 元秀			一般公募	敷島地区
	24	佐野 真人			一般公募	双葉地区
	25	角田 貴子			一般公募	双葉地区

※役職:◎:会長 ○:副会長

第3回 総合計画審議会要望事項検討結果

書面	P5交通混雑の解消の課題として「新山梨環状道路」が明文化されていない。	固有名詞ではなく、「自動車専用道路」として表現している。
書面	竜王駅南口短時間駐車場の東側部分がブロック塀となっているが、車道側からは何も見えず犯罪が起こりやすいのでは。ブロック塀にした理由は。	車の運転者の視界をさえぎり、運転に集中させるため、高さ160cmのブロック塀とした。なお、犯罪抑止のため防犯カメラが設置されており、これまでに犯罪等の発生はない。
1	P14の地域と学校の連携中、「中1ギャップ」を課題としてあげるのであれば、P15の施策の方向にも掲げるのが望ましい。	担当課と協議し主要事業に「小学校から中学校への円滑な移行と連携の強化」を追加する。
2	P15の主要事業「青少年育成活動の推進」は、すべてを総括する表現では。各種団体の支援又は青少年育成活動への支援とした方が良いのでは。	担当課と協議の結果、「青少年育成団体への支援」に修正。
3	P15、青少年の健全育成の主要事業へ、「青少年活動への父兄の参加」を追加できないか。父兄の参加・協力が得られず、ラジオ体操が取りやめになった例がある。	青少年の育成活動に対する意識の格差であり、地域が考えなければならない事項。
4	P14に課題として記述されている「地域の子どもは地域で育てる」の具体策を主要事業に記述できないか	担当課と協議しP15(3) 青少年の健全育成 「また、」の次に「青少年育成甲斐市民会議・地区民会議の事業の充実や関係機関と連携し、」を追加する。
5	P22の(1)地域福祉の推進の中に「社会福祉団体との連携を図り」とあるが、実際の活動実態に鑑み「社会福祉協議会等との連携を図り」に変更できないか。	担当課と協議し「社会福祉協議会等との連携を図り」に修正する。
6	担当課からの修正要望	P21・22の文中「障害」⇒「障がい」及び主要事業の記述、政策の達成目標の一部修正。 【別紙のとおり】
7	担当課からの修正要望	P25●保育サービスの充実中「病時」⇒「病児」に修正。

8	担当課からの修正要望	P32 地元購買率の現況値「38.8%」⇒「36.9%」に修正。(総論部分との整合性(県公表値で統一))
9	担当課からの修正要望	P37 都市農村交流事業への参加者数(年間)の目標値「20,000人」⇒「21,000人」に修正。(参加者数の再計算の結果)